

# 千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分  
例会場 ホテル阪急 エキスポパーク  
会長 黒川 彰 夫  
幹事 木下 健  
会報委員長 高尾 修

2016-2017年度 RI テーマ

ROTARY SERVING HUMANITY  
(人類に奉仕するロータリー)

会長 ジョン・ジャーム



ファン ティ ホン (ベトナム)

日本のトイレは世界一と聞いていたが、日本に来たばかりのときは、流すボタンの位置や和式トイレの座る向きが分からず、困った。大阪ではシングル巻きのトイレットペーパーが多いことや、関東ではトイレの事を化粧室と表記しているなど、日本の中でも関西と関東との違いが面白い。



フロンク ラッセル (アメリカ)

出身のフロリダは亜熱帯で、ハリケーンシーズンが人々に影響を与える季節である。日本には、春夏秋冬があり、特に自分にとっては秋が特別。秋は楽しいと感じていたが、漱石の『こころ』ではかなしさが表現されていて「秋」と「楽しい」を混ぜたら危険な感じを授業で受けて驚いた。



魏 子傑 (ギ シケツ) (台湾)

日本の店は台湾より閉店時間が早く、来日時はそれを知らず布団を買えずコートを敷いて寝た。台湾は 22 時まで営業の店が多く、夜市では夜中の 1、2 時まで営業しているところも多くて便利だが、日本では夜早く店が閉まる為、静かによく眠ることが出来る。



朴 炳宣 (パク ビョンソン) (韓国)

日本の接客業では、言われる前にお茶を出すなど、うまくお客様に関与していくことが大切。韓国では、逆にお客様が店に気を遣わないように、いかに関与しないかが大切。「気遣い」の仕方が違うので、韓国で無愛想な店員に会っても、それが韓国の気遣いだと思ってもらえたら嬉しい。



禹 梨奈 (ウ リナ) (韓国)

日本は列を作ったり、車はクラクションを鳴らさずに横断歩道で待ってくれたり礼儀正しい。韓国はスピード重視で、列に割り込むし、バスは完全に止まる前にドアが開くが、情をかけて可愛がってくれるチェンギョジュヌン (챙겨주는) 文化がある。日本も韓国もどちらにも違ったよさがあり住みやすい。



鄭 芝嬭 (テイ シエイ) (台湾)

(※台湾出身ですが、中国生活が長いので今回は日本と中国との違いについて)

日本はごみの分別が細かく、電車の路線が複雑で、鉄道会社もたくさんあり、慣れるまでは迷うことが多かった。日本では生で食べられるものが多く、中国では絶対に食べない生卵の美味しさを知った。中国は「養生」を重視し夏でもお湯を飲み、日本では冷たい水が出るなど、色々な文化の違いがあるが、それが魅力だと思う。



鄭珉贊 (韓国) 皆さん、こんばんは、私は大阪大学のドクターコース

で在学しているジョンミンチャンと申します。韓国の出身で日本に来たのは去年の4月です。ロータリ米山奨学生としては今年の4月からロータリ千里メイプルクラブでお世話になっております。最初は初めてのことばかりで右も左もわからない状態でしたが、この8月間千里メイプルクラブのみなさんのあたたかな優しさに触れるにつれ、色々な事を学び、今では毎例会が楽しくて仕方ありません。今まで、ロータリ米山奨学生としてまた千里メイプルクラブの一員として多様な経験を積むことができ、ほんとに感謝しています。最近では米山奨学生スピーチコンテストに参加しましたが、期待に応えられず、いい結果を出すことが出来ませんでした。しかし、スピーチコンテストの練習をする中で自分自身の日頃の行いを見直すことができ、人として成長することができたと思います。今日も留学生交流会で他の留学生に会えることもでき嬉しいと思います。今後も米山奨学生としてこの地道な活動を続けながら、日本で多くの人たちとかかわり、そのすばらしい関係を築いていきたいです。どうぞよろしく願い申し上げます。